

S I A A 公的保険の専門家を育成

募集人は公的保険のプロに

セミナーで実務に役立つノウハウ提供

一般社団法人公的保険アドバイザー協会(東京都中央区、土川尚己代表理事、S I A A)は、公的保険の専門家を育成を目的とした活動を本格化している。公的保険に関する各種セミナーを実施して実務に役立つノウハウを提供するとともに、公的保険の内容を正しく伝えた上で、公的保険では守り切れない人生のリスクへの適切な対策をアドバイスする公的保険アドバイザーの認定試験や資格の付与などを行っており、保険業界関係者の受講や取得希望者が増えている。土川代表理事は「保険募集人は公的保険のプロでもあるべきだ」と強調する。

同協会を設立した。また、公的保険制度を正しく伝えるとともに、公的保険だけでは守り切れない人生のリスクへの適切な対策をアドバイスする専門資格として「公的保険アドバイザー®」を創設した。

土川代表理事は「私も

る。民間の保険を提案する上では公的保険の知識

を切り口に、公的保険の重要性や民間保険の位置



公的保険アドバイザーに付与される認定証

界向けの公的保険に関するセミナーを実施した。公的保険の知識を実務に生かすためのノウハウとして、公的保険の加入状況などが記載されている「ねんきん定期便」

で、参加者からは「ねんきん定期便を利用することで、民間の保険が公的保険の補完という根拠がある情報を届けられる」「ねんきん定期便がこれほど実務に役立つとは感じていなかった」などの感想が寄せられたという。

山仲枝理事は「公的保険を説明すると生命保険が売れないと思ってしまう。公的保険の知識をしっかりと整理しておきたい人や民間の保険を提案する上で公的保険の知識の生かし方が分からないといった悩みを持っている人は参加してほしい」と話す。

公的保険アドバイザーの認定試験は誰でも受験することができる。ウェブ形式となっているため、パソコンがあれば自宅や事務所などでも受験できる他、試験期間は1週間設けられており、期間内であれば昼夜問わずいつでも受験可能だ(受験は1回のみ)。試験時間は60分で、70点以上(100点満点)で合格となる。受験料は、資格講習動画、テキスト、ウェブ受験料込みで2万5000円(税別)。試験合格者には認定証(有効期間は2年間)が発行され、月会費1000円(税別)で資格名や会員専用コンテンツが利用できるようになる。

公的保険の理解が不十分

日本の公的保険制度(健康保険、介護保険、雇用保険、年金保険など)は、国民が人生のリスクや疾病、高齢化、失業、介護などに備える重要な仕組みだ。

しかし、現在は公的保険の窓口がそれぞれの制度ごとに独立しており、横断的に適切な情報を提供

公的保険アドバイザー®の資格認定

している機関は存在しない。そのため、国民が公的保険の給付を受けるためには、制度内容を正しく理解するとともに、適切な窓口で請求手続きす

る必要がある。また、公的保険の保障内容を十分に理解せず必要以上に民間の保険に加入していたり、反対に保障が足りず生活再建ができないというトラブルも発生している。

以前、保険会社に在籍していたときは公的保険について十分に把握していたとはいえず、多くの保険募集人が制度内容を理解していない実態がある。

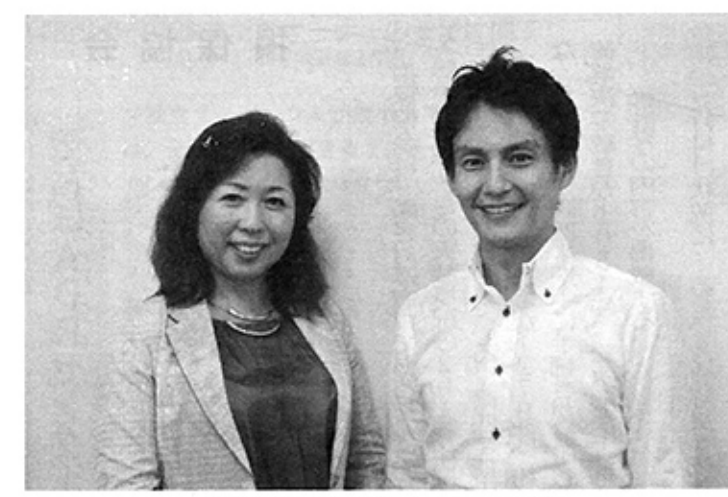
「必須だ」と語る。保険業界向けセミナーが好評

同協会では、8月に東京、9月に大阪で保険業

「公的保険パーフェクトマスターセミナー」を開催しており、詳細は同協会のホームページで確認

土川代表理事は「生損保合わせて約300万人の保険募集人がいる。まずはその1割の30万人を目標に資格の普及に務めたい」と意欲を示す。

また、山中理事は「送付されるテキストは、社会保険、雇用保険、年金保険などの基本的な内容を網羅している。公的保険全てを横断的にまとめたテキストはないため、1冊あれば基本的な知識が身に付けられる。保険募集人の教育ツールや営業ツールにも活用できる」と言う。



土川代表理事(右)と山中理事

こうした中、保険会社や保険代理店の業務支援事業を展開する土川代表理事は、保険業界向けの講演会を行う中で、ねんきん定期便が届けられる時期やその記載内容を十分に把握していない保険募集人が多いことを実感。顧客の視点に立って公的保険に関する適切なアドバイスをできる人材を育成することが必要だと考え、2014年12月

ければ、さらなる業績拡大が図れるとともに、顧客とより強固な信頼関係を築くことができる。

公的保険アドバイザーの認定試験は誰でも受験することができる。ウェブ形式となっているため、パソコンがあれば自宅や事務所などでも受験できる他、試験期間は1週間設けられており、期間内であれば昼夜問わずいつでも受験可能だ(受験は1回のみ)。試験時間は60分で、70点以上(100点満点)で合格となる。受験料は、資格講習動画、テキスト、ウェブ受験料込みで2万5000円(税別)。試験合格者には認定証(有効期間は2年間)が発行され、月会費1000円(税別)で資格名や会員専用コンテンツが利用できるようになる。